

2014年6月30日

マスミューチュアル生命 三井住友銀行を通じ、『ピースフルロード(円建/米ドル建)』を販売開始

ピースフルロード (円建／米ドル建)

積立利率金利連動型終身保険(確定積立金区分型)
積立利率金利連動型終身保険(米ドル建・確定積立金区分型)

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:井本 満、以下マスミューチュアル生命)は、株式会社三井住友銀行(本店:東京都千代田区、頭取:國部 肇)にて販売されてきた『ピースフルロード』(正式名称:積立利率金利連動型終身保険(確定積立金区分型))を改訂し、2014年7月1日より『ピースフルロード(円建/米ドル建)』(正式名称:積立利率金利連動型終身保険(確定積立金区分型)/積立利率金利連動型終身保険(米ドル建・確定積立金区分型))の販売を開始いたします。

当商品は、一生涯の死亡保障を確保しながら、ふえたお金をお使いいただける、「ご自身でつかう楽しみ」と「ご家族にのこす安心」を兼ね備えた一時払定額終身保険です。このたびの改訂により、従来の円建に加え、米ドル建もご選択いただくことができるようになり、併せて85歳までご契約いただけるようになりました。

マスミューチュアル生命は事業の柱の1つである金融機関での保険販売において、これからもお客様の多様なニーズにお応えしてまいります。

商品の特徴

1. ご契約時に決まる確定額が毎年積み上がり、確定積立金が増加します。

※確定額は積立利率計算基準日に変更され、その後生涯にわたり適用されます。

2. 「自由に受取る」「定期的に受取る」2つのコースから選択できます。

増加した確定積立金がいつでも受取れる「積立コース」と、確定額を毎年、定期支払金として受取れる「定期支払コース」からお選びいただけます。

※「定期支払コース」は、定期支払特約の付加により、ご契約時のみご選択いただけます。

3. 一生涯の死亡保障が確保できます。

死亡保険金額は、一時払保険料相当額(基本保険金額)が最低保証されています。

※「積立コース」の場合は、被保険者死亡時の確定積立金額があわせてお受取りいただけます。

NEWS RELEASE

「ピースフルロード(円建/米ドル建)」

下記は一部通貨によって適用が異なります。ご選択通貨に応じてご確認ください。

契約の取扱い

契約年齢	51歳～85歳（契約日における被保険者の満年齢）											
保険期間	終身											
基本保険金額 (一時払保険料)	円建	300万円～5億円 ^{*1} （1万円単位）										
	米ドル建	30,000米ドル～5億円 ^{*1・2} （100米ドル単位）										
保険料払込方法	一時払のみ											
契約者	被保険者の3親等以内のご親族											
死亡保険金受取人	被保険者の3親等以内のご親族から複数名お選びいただけます。 ※1%単位で合計が100%となるようご指定いただけます。											
付加できる特約 ^{*3}	定期支払特約	契約日の1年後から毎年の契約応当日に、確定額を定期支払金として円または米ドル（米ドル建の場合）でお受取りいただけます。 ※ご契約時に「定期支払コース」をご選択の場合、この特約が付加されます。なお、ご契約後にこの特約を付加することはできません。 ※定期支払特約は、いつでも解約をすることができます。特約の解約後は、定期支払を行わず、「積立コース」と同様のお取扱いとなります。										
	年金支払特約	保険金の全部または一部を年金（米ドル建の場合は円建の年金）でお受取りいただけます。										
	年金移行特約	契約日から5年経過後であれば、解約払戻金を原資として、年金（米ドル建の場合は円建の年金）に移行することができます。										
	円支払特約Ⅱ ^{*4}	保険金、解約払戻金等を円でお受取りいただけます。										
	円建終身保険 ^{*4} 移行特約	契約日から1年経過後であれば、解約払戻金の円換算額を原資として、円建の終身保険に移行することができます。										
契約初期費用	一時払保険料に対して、下表の割合を乗じた金額を契約初期費用として控除します。											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">契約年齢</th> <th colspan="2">契約初期費用</th> </tr> <tr> <th>円建</th> <th>米ドル建</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>51歳～75歳</td> <td>5.0%</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>76歳～85歳</td> <td>3.0%</td> <td>5.0%</td> </tr> </tbody> </table>		契約年齢	契約初期費用		円建	米ドル建	51歳～75歳	5.0%	8.0%	76歳～85歳	3.0%
契約年齢	契約初期費用											
	円建	米ドル建										
51歳～75歳	5.0%	8.0%										
76歳～85歳	3.0%	5.0%										
クーリング・オフ制度について	この保険は、クーリング・オフ制度（ご契約のお申込みの撤回等）の対象となります。											
その他ご契約について	<ul style="list-style-type: none"> ・この保険には配当金はありません。 ・この保険には契約者貸付および基本保険金額の増額のお取扱いはありません。 											

*1 同一被保険者において、この保険の基本保険金額と当社の定める他の保険契約の死亡保険金額等を通算して5億円を超えることはできません。

*2 円換算にあたっては、契約日が属する年度の当社が定める通算為替レートを用います。

*3 米ドル建の場合、「ご契約のしおり・約款」において付加できる特約として記載されている「保険料円入金特約」は、当該募集代理店ではお取扱いしておりません。なお、米ドル建の保険料を円貨にてご用意いただく際には、当該募集代理店にて取扱う換算レートと「保険料円入金特約」での換算レートとは、異なる場合があります。特約の付加により、米ドルを円でお受取りいただく場合の為替レートは「TTM（対顧客電信仲値）-50銭」になります。

*4 「円支払特約Ⅱ」と「円建終身保険移行特約」は米ドル建を選択した場合、付加できます。

<この保険のご検討にあたってご確認いただきたい事項>

下記は一部通貨によって適用が異なります。ご選択通貨に応じてご確認ください。
なお、詳細は「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」・「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

■市場リスク・為替リスクについて

- ・ この保険は、積立金を一般勘定で管理し、当社所定の方法により計算された積立利率で運用される保険料一時払の終身保険です。基本積立金に適用される積立利率は、積立利率計算基準日に、そのときの金利情勢に応じて更改されます。
- ・ この保険は、解約等の場合に、基本積立金に市場金利の変動に応じた市場価格調整が適用されるところから、その受取額等が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。
- ・ 米ドル建の場合、為替相場の変動により、保険金等の受取時円換算額が一時払保険料や保険金等のご契約時円換算額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

■お客さまにご負担いただく費用について

この保険にかかる費用は、契約初期費用、保険期間中の費用の合計額です。また、外国通貨のお取扱いに必要となる費用(米ドル建の場合)や特定のご契約者にご負担いただく費用がかかる場合があります。

【契約初期費用(ご契約の締結等に必要な費用)】

契約初期費用として、契約年齢に応じ、一時払保険料から控除します。

*円建:一時払保険料の3.0%または5.0%

*米ドル建:一時払保険料の5.0%または8.0%

【保険期間中の費用】

契約初期費用以外に保険期間中に直接ご負担いただく費用はありません。ただし、基本積立金額の計算等に用いる積立利率は、基準金利とともに積立利率を設定する際に、ご契約の維持に必要な費用と死亡保障に必要な費用を差し引いています。

【特定のご契約者にご負担いただく費用】

年金移行特約を付加して死亡保障等にかえて年金を受取る場合、年金管理費として、年金受取日に特約積立金から年金額の1%を控除します。

※年金移行特約による年金への移行後、円建終身保険移行特約による円建終身保険への移行後(米ドル建の場合)および年金支払特約による年金の受取期間中は、費用等を控除した当社の定める率により運用します。

【外国通貨のお取扱いに必要となる費用(米ドル建の場合)】

- ・ 米ドル建の保険料を円貨にてご用意される際には、為替手数料が必要となる場合があります。また、保険料を米ドルでお払込みになる際には、銀行への振込手数料等の外貨取扱手数料をご契約者に負担していただく場合があります。また、当社からお支払する保険金等を米ドルでお受取りになる際や、その米ドルを円貨に交換してお引出しする際にも手数料が必要となる場合があります。
- ・ 特約の付加により、米ドルを円貨でお受取りになる場合の為替レートとTTM(対顧客電信仲値)*との差額は、為替手数料として通貨交換時にご負担いただきます。

円支払特約Ⅱ、年金支払特約、年金移行特約、 円建終身保険移行特約、定期支払特約の為替レート	TTM - 50銭
--	-----------

* TTM(対顧客電信仲値)は、当社が指標として指定する金融機関が公示する換算基準日等における値となります。

※上記の為替レートは2014年4月現在のものであり、将来変更されることがあります。

■市場リスク・為替リスク以外で、次の場合には、お受取りになる金額が一時払保険料を下回ることがあります。

- ・ ご契約時にお払込みいただいた一時払保険料のうち、一部は契約初期費用にあてられることにより、解約払戻金は一時払保険料を下回ることがあります。

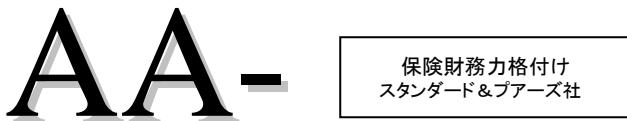
マスミューチュアル生命について

MassMutual Life Insurance Company

「マスミューチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。

格付けについて

マスミューチュアル生命はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA-」の評価を受けています。



※上記の格付けは2014年6月29日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付会社の意見であり、保険金支払などについて格付会社が保証を行うものではありません。

マスミューチュアル生命の URL:www.massmutual.co.jp

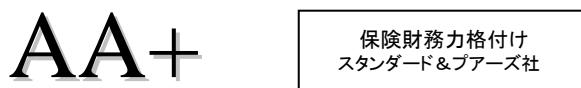
マスミューチュアル・フィナンシャル・グループについて

マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニー(米国マスミューチュアル)は、1851 年創業の大手生命保険相互会社であり、会員及び利益配当付保険契約者のために運営されています。同社はその長い歴史にわたって健全な財務体質と好調な業績を維持しており、配当保証はしていませんが、1860 年代以降、適格利益配当付保険契約者に対し毎年配当を実施してきました。米国マスミューチュアルでは、終身生命保険をベースとしつつ生命保険、就業不能(所得補償)保険、長期介護保険、退職/401(k)プランニングサービス、年金保険などお客様の金融ニーズに合わせた商品を提供しています。さらに、拡大する同社の強力な金融専門家のネットワークにより、お客様が財産を長期的に管理される上で確かな決断を下されるよう助力しています。

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーならびにその関係会社及び販売代理店を指すマーケティング・ネームです。米国マスミューチュアルはマサチューセッツ州スプリングフィールドに本拠を有しており、主要関係会社には、バブソン・キャピタル・マネジメント・LLC、その子会社であるコーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、ペアリング・アセット・マネジメント・リミテッド、ザ・ファースト・マーカンタイル・トラスト・カンパニー、マスミューチュアル・インターナショナル・LLC、MML・インベスターーズ・サービス・LLC、メンバース FINRA & SIPC、オッペンハイマー・ファンド・インク、ザ・マスミューチュアル・トラスト・カンパニー・FSB が含まれます。

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループの URL:www.massmutual.com

マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーの格付け



※上記の格付けは2014年6月29日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。